

平成 30 年度

山形県病院事業会計決算審査意見書

山形県監査委員

監委第64号

令和元年9月13日

山形県知事 吉 村 美栄子 殿

山形県監査委員 小 野 幸 作

山形県監査委員 木 村 忠 三

山形県監査委員 武 田 一 夫

山形県監査委員 海老名 信 乃

平成30年度山形県病院事業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、令和元年7月31日付けで審査に付された平成30年度山形県病院事業会計決算について審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

第1	審査の方法	1
第2	審査の結果及び意見	
1	審査の結果	1
2	審査の意見	4
第3	決算の概要	
1	事業の概要	7
2	決算報告書	11
3	損益計算書	13
4	貸借対照表	15
5	キャッシュ・フロー計算書	16
6	病院別の状況	17
付	表	
1	経営成績の推移	20
2	経営分析主要比率の推移	21
3	病院別の経営状況	22
4	病院別及び本局の決算状況	23
5	経営状況の推移	24
6	決算状況の推移	26
7	過年度医業未収金残高の年度別推移	32

(注) 1 千円単位で表示したものは、単位未満を原則として四捨五入してあるので、総数と内訳の合計は一致しない場合がある。

2 各表の中の符号の用法は、次による。

－：皆無又は該当数字のないもの

0：表章の単位に満たないもの

平成 30 年度山形県病院事業会計決算審査意見書

第 1 審査の方法

平成 30 年度山形県病院事業会計決算の審査にあたっては、審査に付された決算関係書類について、

- (1) 当該関係書類が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
- (2) 事業が経済性を発揮し、その本来の目的である公共の福祉を増進するよう運営されているか

などを主眼として、調査照合するとともに、関係職員から説明を聴取し、併せて定期監査及び例月出納検査の結果を踏まえて審査を行った。

第 2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

決算関係書類は、地方公営企業法その他の関係法令に準拠し、企業会計の原則に基づき作成され、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示していると認められた。

また、事業は、その目的に沿って運営されていると認められた。

財務に関する事務については、一部に是正、改善を要するものが見られたものの、総体として適正に行われていると認められた。

病院事業の経営状況などについては、次のとおりである。

ア 病院利用者数

入院患者延数は 413,144 人で、前年度に比較して 18,146 人 4.2%減少している。これは、こころの医療センターで若干増加したものの、その他 3 病院において新患者数の減や平均在院日数の短縮などにより患者延数が減少したことなどによるものである。

外来患者延数は 589,955 人で、前年度に比較して 1,527 人 0.3%減少している。これは、逆紹介の推進などにより、こころの医療センターを除く 3 病院において患者延数が減少したことなどによるものである。また、人間ドック延利用者数は 2,669 人で、前年度に比較して 51 人 1.9%減少している。

イ 建設改良費の状況

病院の建設や改修、医療機器等の購入に要する建設改良費は 36 億 6,131 万 2 千円で、前年度に比較して 10 億 6,927 万 9 千円増加している。

その主なものは、資産工事費が 3 億 7,004 万 1 千円で、中央病院の冷温水発生機更新工事が 1 億 8,313 万 6 千円、空調設備中央監視盤更新工事が 9,381 万 4 千円などとなっている。資産購入費は 32 億 6,975 万 7 千円で、中央病院、新庄病院及び河北病院の総合医療情報システム更新が 27 億 3,207 万 9 千円、中央病院のマルチスライス CT 装置が 1 億 1,880 万円、新庄病院の乳房 X 線撮影装置が 3,202 万 2 千円などとなっている。

ウ 損益の状況

総収益は 382 億 647 万 7 千円で、前年度に比較して 10 億 3,391 万円 2.6% 減少している。これは、外来収益は増加したものの入院収益等の減少により医業収益が 1 億 7,499 万 9 千円減少したこと、退職給付引当金取崩益等の減少により特別利益が 8 億 6,307 万 8 千円減少したことなどによるものである。

総費用は 386 億 9,412 万 4 千円で、前年度に比較して 3 億 8,689 万 1 千円 1.0% 増加しており、その主な要因は、退職給付費を含む給与費、資産減耗費などの医業費用が増加したことなどによるものである。

この結果、当年度純損益については、前年度に比較して 14 億 2,080 万 2 千円悪化し、4 億 8,764 万 7 千円の純損失、経常損益については、9 億 2,509 万 3 千円の経常損失となった。

当年度未処理欠損金は、前年度繰越欠損金 407 億 5,445 万 8 千円に、当年度純損失額を加え 412 億 4,210 万 5 千円となっている。

エ 山形県病院事業中期経営計画の推進状況

病院事業局では、県立病院を巡る経営環境の変化に対応するため、事業運営の基本計画として現行の「山形県病院事業中期経営計画（平成 27 年 3 月策定、令和元年 7 月改正）」（以下「中期経営計画」という。）において、経営改善に向けた取組に係る達成指標を病院ごとに設けているが、平成 30 年度において達成されたのは数項目にとどまっている。

このため、病院事業会計全体で 8,000 万円の経常損失という当該計画の目標に対し、大幅に下回る 9 億 2,509 万 3 千円の経常損失となっている。

○中期経営計画における目標と実績

〔「経営の改善」の主な達成指標〕（平成30年度）

区分		中央病院	新庄病院	河北病院	こころの医療センター
平均在院日数	実績	10.9日	15.6日	17.7日	117.4日
	指標	10.7日	16.7日	16.8日	125.7日
病床利用率	実績	85.2%	78.9%	79.3%	92.6%
	指標	78.2%以上	85.2%以上	89.0%以上	91.3%以上
入院診療単価	実績	72,030円	44,275円	39,108円	23,690円
	指標	72,500円以上	46,000円以上	43,000円以上	24,114円以上
外来診療単価	実績	18,982円	11,438円	10,828円	9,064円
	指標	17,484円以上	10,276円以上	11,200円以上	9,118円以上
退院時請求の 実施率	実績	65.2%	94.8%	62.6%	65.3%
	指標	90.0%	100.0%	100.0%	80.0%

〔収支計画〕

（単位：百万円）

項目	平成30年度			令和元年度	令和2年度	
	指標	実績	比較	指標	指標	
経常収益（A）	38,992	37,712	△1,280	38,992	39,679	
経常費用（B）	39,072	38,637	△435	39,839	40,010	
経常損益（A－B）	△80	△925	△845	△847	△331	
内 訳	中央病院	262	276	14	214	210
	新庄病院	252	△133	△385	△104	△42
	河北病院	△298	△787	△489	△621	△405
	こころの医療センター	78	△24	△102	△95	△35
	本局	△374	△257	117	△241	△59

- (注) 1 目標を達成していない部分については、**太字**で表示している。
 2 中央病院は、がん・生活習慣病センター及び救命救急センターを含む。

2 審査の意見

県立病院は、県全域又は地域における基幹的・中核的役割を担い、県民に高度医療や、専門医療、救急医療など、質の高い安全・安心な医療サービスを提供している。

今後とも、こうしたサービスを継続して提供し続けるために、各病院の役割と機能の明確化を図り、持続的・安定的な経営基盤の強化に努めるとともに、以下のような取組を進め、県民に信頼される県立病院として、引き続き県民医療を守り支えることを期待する。

(1) 財務基盤の強化

平成 30 年度の経常損益は、9 億 2,509 万 3 千円の経常損失であり、前年度に比較して 6 億 193 万 1 千円増加した。6 年連続の赤字であり、依然として非常に厳しい経営状態にある。

また、平成 26 年度の会計基準見直し以降、企業債を資本から負債に計上するように変更されたことなどにより、負債総額が資産総額を上回る資本不足の状態が続いている。

さらに、平成 28 年度には流動負債が流動資産を大きく上回ったことにより初めて資金不足が生じ、平成 29 年度には経営状態の悪化の度合いを示す資金不足比率が 12.1 % (資金不足額 / 事業規模 (医業収益に救急医療及び保健衛生行政に係る繰入金を加えた金額)) となった。当該比率が 10 % 以上となったことから、地方財政法の規定に基づき、企業債発行に際し総務大臣の許可が必要となり、「資金不足等解消計画」(平成 30 年 9 月策定、計画期間 10 年)を総務省に提出したところである。今後は、当該計画に基づき、病院事業局が一丸となって資金不足の解消に向けた取組を推進していく必要がある。

こうした状況の下、中期経営計画に掲げている基本目標である「病院機能の向上に努め、県民に信頼されるサービスの提供」を実現するため、最上二次医療圏唯一の基幹病院である新庄病院の改築整備については、平成 30 年 3 月に策定した「山形県立新庄病院改築整備基本計画」に基づき、令和 5 年度の開院に向け、引き続き計画的に推進することが課題である。

病院事業局では、現在、中期経営計画に基づき、診療報酬の加算取得による収益の確保、医薬品等の調達効率化による費用の縮減、退院時請求の徹底や弁護士法人への債権回収業務委託による未収金対策の強化などに取り組んでいると

ころであり、今後もその推進が重要である。

さらに、病院事業管理者をはじめ各病院長など管理職員による的確なマネジメントの下、全ての職員が経営についての危機意識とコスト意識をしっかりと持って業務に当たりながら、バランス・スコアカード（BSC）による進行管理を図ることなどにより、財務基盤の強化と経営改善に今後とも取り組む必要がある。

(2) 河北病院の経営改善

病院事業全体の資金不足の大きな要因になっている河北病院の経営の改善については、平成 30 年度に専門コンサルタントに委託し、経営状況や経営課題に係る調査分析等を行い、その結果を踏まえ、令和元年 7 月に「河北病院経営健全化計画」を策定したところである。今後、この計画に基づき、地域の関係者等とも調整を図りながら、経営の改善に資する有効な対策を着実に推進することが求められる。

(3) 医師や専門的な人材の確保・育成

県立病院における平成 30 年 4 月 1 日現在の医師の充足状況は、医師定数 220 人に対し現員 192 人で 28 人の欠員となっている。

県立病院が安定した経営のもとで、その役割を十分に果たしていくためには、医師の確保は重要な課題であり、今後とも、臨床研修体制の充実や医師の負担軽減のための取組を継続的に進めるとともに、山形大学医学部等や県の関係部局と連携を強化しながら、医師の安定的な確保に努める必要がある。

医療スタッフについては、職種ごとの人材育成の課題を踏まえ、研修体系の充実・強化を図るほか、資格取得を計画的に推進することが必要である。

また、病院経営の専門性の高まりや急激な社会環境の変化などに適切に対応するためには、医療・保険制度や、診療報酬制度、医療情報システムなど病院の管理運営にかかわる専門的な知識等を持った人材の確保や育成を進める必要がある。

(4) 財務事務の適正化

定期監査結果を見ると、病院事業局全体として、前年度より指摘事項等は減少しており、改善が認められるところであるが、一部の病院で前年度と同じ誤りが発生しているなど、適正な事務処理のための取組が十分浸透していない面も見受けられた。

このため、各病院においてチェック体制の強化などに主体的に取り組むことは

もちろん、本局と各病院が連携して現場の問題点を把握し、事務処理体制の不断の見直しや実践的で効果的な研修の実施、重点的な会計事務の指導など、実態を踏まえた財務事務の適正化に向けた取組を引き続き進める必要がある。

第3 決算の概要

1 事業の概要

(1) 病院の利用状況

入院患者延数は 413,144 人で、前年度に比較して 18,146 人 4.2%減少している。

病院別に見ると、こころの医療センターで 2,041 人増加しているものの、中央病院で 11,163 人、新庄病院で 4,102 人、河北病院で 4,922 人それぞれ減少している。これは、新患者数の減や平均在院日数の短縮などによるものである。

年度末の病床数は 1,349 床で、前年度に比較して 75 床減少している。病床利用率は 83.9%で、前年度に比較して 0.9ポイント増加している。

外来患者延数は 589,955 人で、前年度に比較して 1,527 人減少している。

病院別に見ると、こころの医療センターで 3,159 人増加しているものの、中央病院で 1,315 人、新庄病院で 926 人、河北病院で 2,445 人それぞれ減少している。これは、逆紹介の推進などによるものである。

人間ドック延利用者数は 2,669 人で、前年度に比較して 51 人 1.9%減少している。

区 分	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	前年度に 対する増減 (A-B)	前年度に 対する割合 (A/B×100)%
入院患者延数 (人)	413,144	431,290	△18,146	95.8
病床数 (床)	1,349	1,424	△75	94.7
病床利用率 (%)	83.9	83.0	0.9ポイント	101.1
外来患者延数 (人)	589,955	591,482	△1,527	99.7
人間ドック延利用者数 (人)	2,669	2,720	△51	98.1
延利用者数 (人)	1,005,768	1,025,492	△19,724	98.1

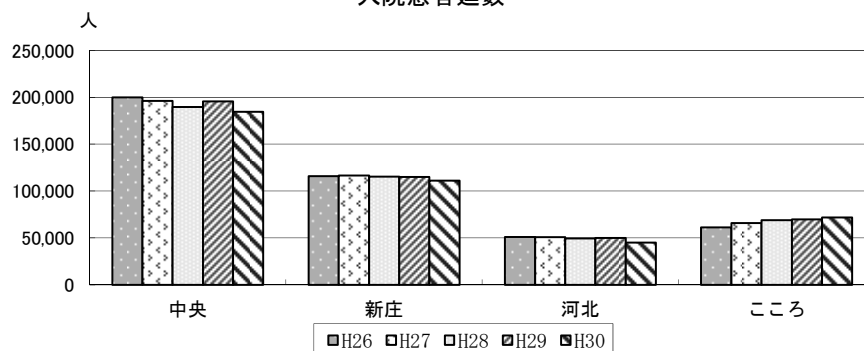
病院別の状況

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの医療センター	合 計
入院患者延数 (人)	184,719	111,219	45,180	72,026	413,144
前年度に対する増減	△11,163	△4,102	△4,922	2,041	△18,146
病床数 (床)	594	386	156	213	1,349
病床利用率 (%)	85.2	78.9	79.3	92.6	83.9
平均在院日数 (日)	10.9	15.6	17.7	117.4	12.9(15.4)
外来患者延数 (人)	266,861	185,443	103,869	33,782	589,955
前年度に対する増減	△1,315	△926	△2,445	3,159	△1,527
人間ドック延利用者数 (人)	2,383	286	-	-	2,669
延利用者数 (人)	453,963	296,948	149,049	105,808	1,005,768

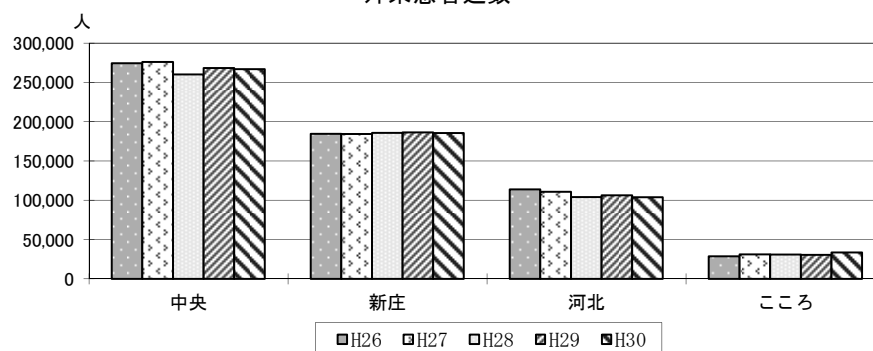
(注) 1 平均在院日数の合計欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、()内は全病院の平均である。

2 延利用者数(人) = 入院患者延数(人) + 外来患者延数(人) + 人間ドック延利用者数(人)

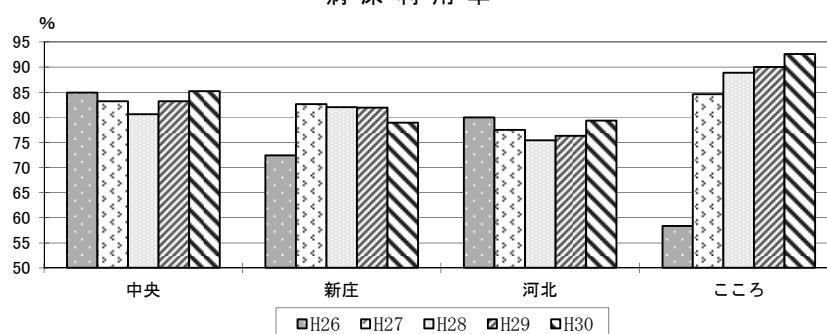
入院患者延数



外来患者延数



病床利用率



(2) 建設事業等の概要

ア 資産工事費の内訳

(単位：千円)

病院名	工事等名	金額
中央病院	冷温水発生機更新工事【平成29～30年度債務負担行為】	183,136
	空調設備中央監視盤更新工事【平成29～30年度債務負担行為】	93,814
	防災盤更新工事【平成28～30年度債務負担行為】	43,582
	2階福利厚生施設系空調設備更新工事	10,072
新庄病院	改築整備 基本設計・実施設計業務委託【平成30～令和2年度債務負担行為】	29,268
	改築整備 事務費	5,029
	改築整備 地質調査（第一期）業務委託	4,233
	改築整備 雨水排水流量計算業務委託	907
計		370,041

(注) 1 金額には事務費を含む。

2 改築整備事務費には、設計プロポーザル報酬、建設中利子を含む。

3 債務負担行為の場合は、平成30年度の執行額を記載している。

イ 資産購入費の内訳

(ア) 医療機器等整備事業等

(単位：台、千円)

病院名	購入台数	金額	主な購入機器
中央病院	69	342,377	マルチスライスCT装置(118,800)
新庄病院	31	129,346	乳房X線撮影装置(32,022)
河北病院	26	46,688	全身麻酔装置システム(11,880)
こころの医療センター	11	2,170	ストレッチャー(294)
計	137	520,581	

(イ) 総合医療情報システム更新事業

(単位：千円)

業務名	金額	備考
各システムの更新 (中央・新庄・河北)	2,732,079	中央1,741,373、新庄160,571、河北830,135
各システムの更新に係る進捗管理業務	14,970	
計	2,747,049	

(ウ) その他

(単位：千円)

業 務 名	金 額	備 考
公用車更新事業	2,127	こころの医療センター
計	2,127	

ウ リース資産購入費の内訳

(単位：千円)

業 務 名	金 額	備 考
リース債務（中央・河北・こころ）	21,514	中央 輸液ポンプ等 (15,841) 河北 電話交換設備 (1,917) こころ 電話交換設備 (3,756)
計	21,514	

2 決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

収益的収入は、予算額 386 億 6,253 万 6 千円に対し決算額は 382 億 6,636 万 2,189 円で、3 億 9,617 万 3,811 円減少している。これは、医業収益の入院収益が見込みを下回ったことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	決算額のうち仮受消 費税及び地方消費税
病 院 事 業 収 益	38,662,536,000	38,266,362,189	△ 396,173,811	59,885,096
医 業 収 益	31,707,028,000	31,281,715,950	△ 425,312,050	54,932,147
医 業 外 収 益	6,496,386,000	6,489,522,282	△ 6,863,718	4,750,683
特 別 利 益	459,122,000	495,123,957	36,001,957	202,266

イ 支出

収益的支出は、予算額 393 億 7,617 万 8 千円に対し決算額は 387 億 4,200 万 510 円で、不用額が 6 億 3,417 万 7,490 円となっている。

不用額は、医業費用のうち、給与費及び材料費（診療材料費ほか）が見込みを下回ったことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不 用 額	決算額のうち仮払消 費税及び地方消費税
病 院 事 業 費 用	39,376,178,000	38,742,000,510	-	634,177,490	706,936,241
医 業 費 用	38,348,818,000	37,739,446,228	-	609,371,772	706,762,599
医 業 外 費 用	963,670,000	944,904,250	-	18,765,750	-
特 別 損 失	61,690,000	57,650,032	-	4,039,968	173,642
予 備 費	2,000,000	-	-	2,000,000	-

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

資本的収入は、予算額 64 億 2,624 万 4 千円に対し決算額は 63 億 3,008 万 465 円で、9,616 万 3,535 円減少している。これは、施設整備工事や医療機器等整備事業において入札請差が生じたことに伴い、企業債の発行が減少したことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
病院事業資本的収入	6,426,244,000	6,330,080,465	△ 96,163,535	
企 業 債	4,029,100,000	3,934,000,000	△ 95,100,000	
出 資 金	105,672,000	105,672,000	-	
他会計からの長期借入金	800,000,000	800,000,000	-	
負 担 金	1,464,435,000	1,464,435,000	-	
固定資産売却代金	9,272,000	9,272,465	465	
その他資本的収入	17,765,000	16,701,000	△ 1,064,000	

イ 支出

資本的支出は、予算額 67 億 4,782 万円に対し決算額は 66 億 5,390 万 4,119 円で、翌年度への繰越はなく、不用額が 9,391 万 5,881 円となっている。

不用額は、施設整備工事や医療機器等整備事業において入札請差が生じたことなどにより、建設改良費が減少したことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不 用 額	決算額のうち仮払消 費税及び地方消費税
病院事業資本的支出	6,747,820,000	6,653,904,119	-	93,915,881	269,279,999
建 設 改 良 費	3,755,225,000	3,661,311,652	-	93,913,348	269,279,999
企業債償還金	2,992,595,000	2,992,592,467	-	2,533	-

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 3 億 2,382 万 3,654 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 569 万 1,971 円及び過年度分損益勘定留保資金 3 億 1,813 万 1,683 円で補填している。

3 損益計算書

(1) 収 益

総収益は 382 億 647 万 7,217 円で、前年度に比較して 10 億 3,391 万 185 円 2.6%減少している。これは、医業外収益において 416 万 7,474 円 0.1%増加したものの、医業収益において診療単価の上昇に伴い外来収益は増加した一方、入院患者延数が大幅に減少したことなどにより入院収益が減少したことにより 1 億 7,499 万 9,298 円 0.6%減少したこと、退職給付引当金取崩益等の減少による特別利益が 8 億 6,307 万 8,361 円 63.6%減少したことなどによるものである。

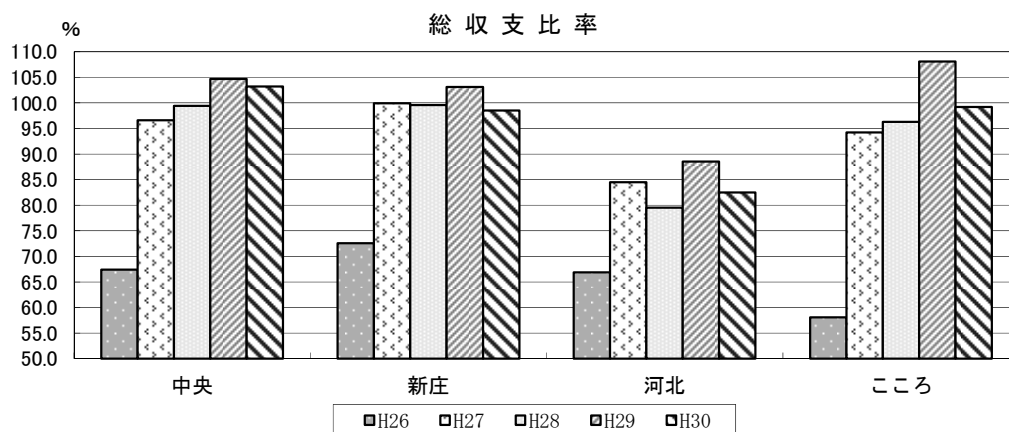
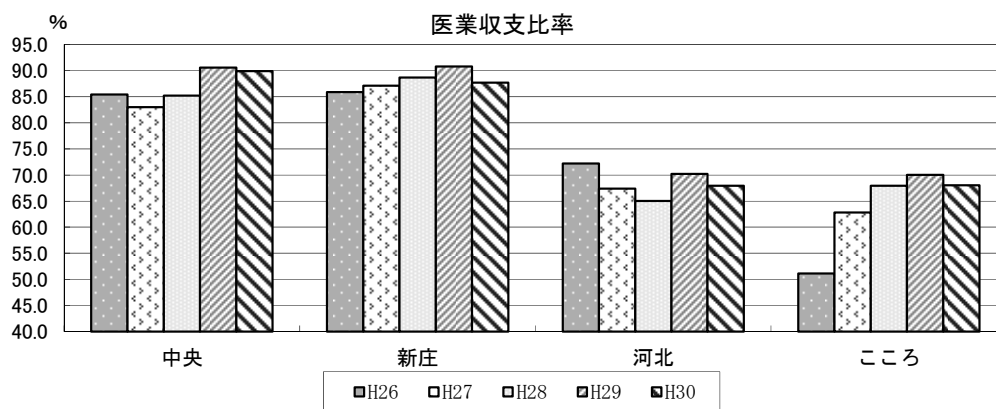
(2) 費 用

総費用は 386 億 9,412 万 4,425 円で、前年度に比較して 3 億 8,689 万 1,330 円 1.0%増加している。これは、医業費用において手術件数の減少等に伴い診療材料費の減少により材料費が減少しているものの、給与費の増加や給食業務外部委託に伴う経費の増加などによるものである。

(3) 損 益

総収益 382 億 647 万 7,217 円に対し、総費用は 386 億 9,412 万 4,425 円となり、4 億 8,764 万 7,208 円の純損失が生じている。

この結果、当年度未処理欠損金は、繰越欠損金 407 億 5,445 万 7,875 円に当年度純損失額を加え、412 億 4,210 万 5,083 円となっている。



(単位：円、%)

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減	増減率
総 収 益	38,206,477,217	39,240,387,402	△1,033,910,185	△2.6
医 業 収 益	31,226,783,803	31,401,783,101	△174,999,298	△0.6
入 院 収 益	21,702,654,497	22,121,023,937	△418,369,440	△1.9
外 来 収 益	8,617,624,601	8,312,364,845	305,259,756	3.7
そ の 他 医 業 収 益	906,504,705	968,394,319	△61,889,614	△6.4
医 業 外 収 益	6,484,771,723	6,480,604,249	4,167,474	0.1
負 担 金 交 付 金	4,803,337,000	4,751,051,000	52,286,000	1.1
そ の 他	1,681,434,723	1,729,553,249	△48,118,526	△2.8
特 別 利 益	494,921,691	1,358,000,052	△863,078,361	△63.6
総 費 用	38,694,124,425	38,307,233,095	386,891,330	1.0
医 業 費 用	37,032,680,879	36,570,553,629	462,127,250	1.3
給 与 費	20,848,521,561	20,542,715,094	305,806,467	1.5
材 料 費	8,092,738,710	8,139,143,860	△46,405,150	△0.6
薬 品 費	4,604,443,074	4,478,281,240	126,161,834	2.8
診 療 材 料 費	3,235,773,088	3,359,963,474	△124,190,386	△3.7
給 食 材 料 費 医 療 消 耗 備 品 費	252,522,548	300,899,146	△48,376,598	△16.1
経 費	5,517,081,950	5,361,995,642	155,086,308	2.9
減 価 償 却 費	2,061,259,979	2,156,179,512	△94,919,533	△4.4
そ の 他	513,078,679	370,519,521	142,559,158	38.5
医 業 外 費 用	1,603,967,156	1,634,995,359	△31,028,203	△1.9
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	381,784,273	409,406,387	△27,622,114	△6.7
企 業 債 利 息	380,834,591	408,358,883	△27,524,292	△6.7
そ の 他	949,682	1,047,504	△97,822	△9.3
そ の 他	1,222,182,883	1,225,588,972	△3,406,089	△0.3
特 別 損 失	57,476,390	101,684,107	△44,207,717	△43.5
医 業 損 益	△5,805,897,076	△5,168,770,528	△637,126,548	12.3
経 常 損 益	△925,092,509	△323,161,638	△601,930,871	186.3
当 年 度 純 損 益	△487,647,208	933,154,307	△1,420,801,515	△152.3
前 年 度 繰 越 欠 損 金	40,754,457,875	41,687,612,182	△933,154,307	△2.2
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	41,242,105,083	40,754,457,875	487,647,208	1.2

4 貸借対照表

(1) 資産

資産合計は 405 億 3,216 万 3,631 円で、前年度に比較して 9 億 9,758 万 7,015 円 2.5%増加している。これは、中央病院及び河北病院の総合医療情報システム更新等により、有形固定資産が増加したことなどによるものである。

(2) 負債

負債合計は 579 億 6,228 万 948 円で、前年度に比較して 13 億 7,436 万 2,223 円 2.4%増加している。これは、一般会計からの長期借入や企業債の増加等により固定負債が増加したこと、未払金や引当金の増加により流動負債が増加したことなどによるものである。

(3) 資本

資本合計はマイナス 174 億 3,011 万 7,317 円で、前年度に比較して 3 億 7,677 万 5,208 円 2.2%減少している。

(単位：円、%)

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減	増減率
資 産 合 計	40,532,163,631	39,534,576,616	997,587,015	2.5
固 定 資 産	34,599,505,912	33,439,265,504	1,160,240,408	3.5
有形固定資産	33,132,003,355	32,066,768,451	1,065,234,904	3.3
無形固定資産	11,184,124	11,184,124	-	-
投資その他の資産	1,456,318,433	1,361,312,929	95,005,504	7.0
流 動 資 産	5,932,657,719	6,095,311,112	△162,653,393	△2.7
現金預金	442,523,802	378,505,775	64,018,027	16.9
未収金	5,406,898,205	5,624,583,684	△217,685,479	△3.9
貸倒引当金	△33,050,891	△42,249,352	9,198,461	21.8
貯蔵品	116,261,803	134,447,905	△18,186,102	△13.5
その他	24,800	23,100	1,700	7.4
負 債 資 本 合 計	40,532,163,631	39,534,576,616	997,587,015	2.5
負 債 合 計	57,962,280,948	56,587,918,725	1,374,362,223	2.4
固 定 負 債	40,919,705,909	39,476,133,501	1,443,572,408	3.7
企業債	27,962,038,070	26,703,327,360	1,258,710,710	4.7
他会計借入金	800,000,000	-	800,000,000	皆増
リース債務	26,409,657	48,200,767	△21,791,110	△45.2
引当金	12,131,258,182	12,724,605,374	△593,347,192	△4.7
流 動 負 債	13,295,132,502	13,004,243,916	290,888,586	2.2
一時借入金	3,500,000,000	5,200,000,000	△1,700,000,000	△32.7
企業債	2,675,289,290	2,992,592,467	△317,303,177	△10.6
リース債務	21,791,110	21,513,783	277,327	1.3
未払金	5,523,739,249	3,280,550,342	2,243,188,907	68.4
預り金	248,013,917	237,498,324	10,515,593	4.4
引当金	1,319,968,000	1,266,089,000	53,879,000	4.3
その他流動負債	6,330,936	6,000,000	330,936	5.5
繰延収益	3,747,442,537	4,107,541,308	△360,098,771	△8.8
資 本 合 計	△17,430,117,317	△17,053,342,109	△376,775,208	△2.2
資 本 金	23,734,638,829	23,628,966,829	105,672,000	0.4
自己資金	23,734,638,829	23,628,966,829	105,672,000	0.4
剰 余 金	△41,164,756,146	△40,682,308,938	△482,447,208	△1.2
資本剰余金	77,348,937	72,148,937	5,200,000	7.2
利益剰余金	△41,242,105,083	△40,754,457,875	△487,647,208	△1.2

5 キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書は、次のとおりである。

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△当年度純損失)	△487,647,208
減価償却費	2,061,259,979
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△23,497,225
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△593,347,192
賞与引当金の増減額 (△は減少)	53,879,000
長期前受金戻入額	△1,399,957,592
受取利息及び受取配当金	△24,982
支払利息及び企業債取扱諸費	381,784,273
有形固定資産売却損益 (△は益)	△9,818,261
未収金の増減額 (△は増加)	231,984,243
未払金の増減額 (△は減少)	2,243,188,907
たな卸資産の増減額 (△は増加)	18,186,102
預り金の増減額 (△は減少)	10,515,593
資産減耗費 (資金移動を伴わないもの)	239,950,522
長期前払消費税額償却	168,582,524
前払費用の増減額 (△は増加)	1,050
その他	△440,948,993
小計	2,454,090,740
受取利息及び受取配当金	24,982
支払利息及び企業債取扱諸費	△381,784,273
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,072,331,449
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△3,661,311,652
有形固定資産の売却による収入	19,090,726
国庫補助金等による収入	16,701,000
一般会計からの繰入金による収入	1,570,107,000
その他	5,691,971
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,049,720,955
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	12,500,000,000
一時借入金の返済による支出	△14,200,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3,934,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△2,992,592,467
その他の他会計借入金による収入	800,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	41,407,533
資金増加額 (又は減少額)	64,018,027
資金期首残高	378,505,775
資金期末残高	442,523,802

6 病院別の状況

(1) 中央病院

がん・生活習慣病センター及び救命救急センターを付置し、県全域を診療圏とする三次医療機関及び三次救急医療機関として、本県の高度医療、専門医療の中核病院及び高度急性期病院としての役割を担っている。

入院患者延数は 184,719 人で、前年度に比較して 11,163 人 5.7%減少しており、病床利用率は 85.2%と 2.0 ポイント上昇している。

外来患者延数は 266,861 人で、前年度に比較して 1,315 人 0.5%減少している。患者紹介率は 73.7%で、前年度に比較して 0.2 ポイント上昇している。

医業収益は 189 億 2,440 万 3,200 円で、前年度に比較して 1 億 4,890 万 3,133 円 0.8%減少している。これは、入院・外来ともに診療単価が上昇する一方、患者延数は減少し、入院収益が減少したことなどによるものである。

医業費用は 210 億 6,149 万 6,854 円で、前年度に比較して 694 万 6,081 円 0.03%増加している。これは、給与費や減価償却費などが減少したものの、経費や資産減耗費が増加したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 21 億 3,709 万 3,654 円の損失となり、前年度に比較して 1 億 5,584 万 9,214 円 7.9%増加している。医業収支比率は 89.9%で、前年度に比較して 0.7 ポイント低下している。

損益の状況は 7 億 1,109 万 8,227 円の当年度純利益が生じたが、前年度に比較して 3 億 3,002 万 2,424 円減少している。

(2) 新庄病院

最上地域唯一の基幹病院として、地域医療機関との連携による地域完結型医療の提供が求められており、医療機能の重点化と二次医療圏を越えた広域的な診療体制の構築や、地域の医療需要に応える総合医療機関としての十分な機能を持つ新病院の開院に向けて、移転改築整備を進めている。

入院患者延数は 111,219 人で、前年度に比較して 4,102 人 3.6%減少しており、病床利用率は 78.9%と 3.0 ポイント低下している。

外来患者延数は 185,443 人で、前年度に比較して 926 人 0.5%減少している。患者紹介率は 36.4%で、前年度に比較して 0.8 ポイント上昇している。

医業収益は 73 億 1,158 万 9,368 円で、前年度に比較して 3,693 万 3,119 円 0.5%増加している。これは、入院・外来ともに患者延数は減少したものの、診療単価の上昇に伴い、外来収益が増加したことなどによるものである。

医業費用は 83 億 3,610 万 1,823 円で、前年度に比較して 3 億 2,704 万 856

円 4.1%増加している。これは、診療材料費と経費などが減少したものの、給与費や薬品費が増加したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 10 億 2,451 万 2,455 円の損失となり、前年度に比較して 2 億 9,010 万 7,737 円 39.5%増加している。医業収支比率は 87.7%で、前年度に比較して 3.1 ポイント低下している。

損益の状況は 1 億 3,011 万 5,465 円の当年度純損失であり、前年度に比較して 3 億 8,871 万 3,659 円増加している。

(3) 河北病院

西村山地域における基幹病院として、中央病院や地域の医療機関と連携を強化するとともに、近年、新急患室、緩和ケア病棟及び地域包括ケア病棟を稼働させるなど、救急医療体制や緩和ケア医療の充実及び在宅支援の強化を図りながら、地域や住民により身近な病院を目指した取組を行っている。

入院患者延数は 45,180 人で、前年度に比較して 4,922 人 9.8%減少しており、病床利用率は 79.3%と 3.0 ポイント上昇している。

外来患者延数は 103,869 人で、前年度に比較して 2,445 人 2.3%減少している。患者紹介率は 32.1%で、前年度に比較して 1.1 ポイント上昇している。

医業収益は 29 億 6,560 万 284 円で、前年度に比較して 1 億 7,219 万 4,170 円 5.5%減少している。これは、入院・外来ともに診療単価が上昇する一方、医師の減等に伴い患者延数が大幅に減少し、外来収益は増加したものの入院収益が減少したことなどによるものである。

医業費用は 43 億 7,076 万 2,630 円で、前年度に比較して 1 億 200 万 9,530 円 2.3%減少している。これは、給食業務の外部委託化により経費が増加した一方で給食材料費の減により材料費が減少したこと、給与費や減価償却費が減少したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 14 億 516 万 2,346 円の損失となり、前年度に比較して 7,018 万 4,640 円 5.3%増加している。医業収支比率は 67.9%で、前年度に比較して 2.3 ポイント低下している。

損益の状況は 7 億 8,803 万 1,702 円の当年度純損失であり、前年度に比較して 2 億 6,072 万 8,424 円増加している。

(4) こころの医療センター

本県の精神科医療の基幹病院として、多様化する精神医療ニーズに対応するため、地域の医療機関や介護・福祉施設との連携を図りながら、患者の早期社会復帰・地域移行の促進を図るとともに、ストレスを起因とするうつ病などの

メンタルヘルスや、不登校、発達障がいなどの児童・思春期の心のケアなどの診療体制の充実を図る取組を行っている。

入院患者延数は 72,026 人で、前年度に比較して 2,041 人 2.9%増加しており、病床利用率は 92.6%と 2.6 ポイント上昇している。

外来患者延数は 33,782 人で、前年度に比較して 3,159 人 10.3%増加している。患者紹介率は 38.1%で、前年度に比較して 5.5 ポイント上昇している。

医業収益は 20 億 2,519 万 951 円で、前年度に比較して 1 億 916 万 4,886 円 5.7%増加している。これは、診療単価の上昇と患者延数の増による入院収益の増と、医師の増に伴い外来患者延数が増加したことにより外来収益が増加したことなどによるものである。

医業費用は 29 億 8,002 万 5,833 円で、前年度に比較して 2 億 4,405 万 63 円 8.9%増加している。これは、薬品費の減少に伴い材料費が減少しているものの、給与費が増加していることなどによるものである。

この結果、医業損益は 9 億 5,483 万 4,882 円の損失となり、前年度に比較して 1 億 3,488 万 5,177 円 16.5%増加している。医業収支比率は 68.0%で、前年度に比較して 2.0 ポイント低下している。

損益の状況は 2,352 万 2,787 円の当年度純損失であり、前年度に比較して 2 億 5,852 万 5,136 円増加している。

付 表

1 経営成績の推移

(単位：円)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総 収 益	金額	38,285,950,039	37,874,909,929	37,205,131,255	39,240,387,402	38,206,477,217
	指数	100.0	98.9	97.2	102.5	99.8
医 業 収 益	金額	28,535,299,858	30,452,010,836	30,167,414,642	31,401,783,101	31,226,783,803
	指数	100.0	106.7	105.7	110.0	109.4
医 業 外 収 益	金額	7,273,664,811	7,392,369,015	6,674,634,480	6,480,604,249	6,484,771,723
	指数	100.0	101.6	91.8	89.1	89.2
うち 一般会計 繰入金	金額	5,057,617,000	4,893,268,000	4,497,197,000	4,751,051,000	4,803,337,000
	指数	100.0	96.8	88.9	93.9	95.0
特 別 利 益	金額	2,476,985,370	30,530,078	363,082,133	1,358,000,052	494,921,691
	指数	100.0	1.2	14.7	54.8	20.0
総 費 用	金額	56,951,611,839	39,845,093,024	38,751,699,874	38,307,233,095	38,694,124,425
	指数	100.0	70.0	68.0	67.3	67.9
医 業 費 用	金額	35,264,182,013	38,132,813,083	37,042,717,031	36,570,553,629	37,032,680,879
	指数	100.0	108.1	105.0	103.7	105.0
うち 減 価 償 却 費	金額	2,922,900,350	3,209,876,074	2,646,857,754	2,156,179,512	2,061,259,979
	指数	100.0	109.8	90.6	73.8	70.5
医 業 外 費 用	金額	1,577,535,149	1,663,583,086	1,665,564,761	1,634,995,359	1,603,967,156
	指数	100.0	105.5	105.6	103.6	101.7
うち 企 業 債 利 息	金額	457,205,580	474,687,173	440,090,801	408,358,883	380,834,591
	指数	100.0	103.8	96.3	89.3	83.3
特 別 損 失	金額	20,109,894,677	48,696,855	43,418,082	101,684,107	57,476,390
	指数	100.0	0.2	0.2	0.5	0.3
当 年 度 純 損 益	金額	△18,665,661,800	△1,970,183,095	△1,546,568,619	933,154,307	△487,647,208
	指数	100.0	10.6	8.3	△5.0	2.6

(注) 指数は、平成26年度を100としたものである。

2 経営分析主要比率の推移

(単位：%)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総 収 支 比 率	全国	92.2	98.5	97.9	98.6	—
	山形	67.2	95.1	96.0	102.4	98.7
医 業 収 支 比 率	全国	83.3	82.7	82.0	82.0	—
	山形	80.9	79.9	81.4	85.9	84.3
自 己 資 本 構 成 比 率	全国	15.4	14.8	13.8	5.7	—
	山形	△34.2	△40.8	△46.3	△43.1	△43.0
流 動 比 率	全国	182.5	178.2	169.5	149.6	—
	山形	72.5	60.3	53.2	46.9	44.6
医 業 収 益 対 給 与 費 比 率	全国	59.3	59.7	60.6	60.2	—
	山形	61.2	64.1	63.7	61.1	67.7

(注) 1 全国の数値は、「地方公営企業年鑑」より抜粋したものである。

但し、医業収益には他会計からの繰入れは含まない。

2 給与費には、報酬・包括賃金（法定福利費を含む）及び児童手当は含まない。

3 自己資本構成比率＝（自己資本金＋剰余金）／（負債＋資本）

4 流動比率＝流動資産／流動負債

3 病院別の経営状況

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	合計(平均)
延利用者数 (人)	453,963	296,948	149,049	105,808	1,005,768
前年度に対する増減	△12,518	△5,039	△7,367	5,200	△19,724
入院患者延数	184,719	111,219	45,180	72,026	413,144
前年度に対する増減	△11,163	△4,102	△4,922	2,041	△18,146
外来患者延数	266,861	185,443	103,869	33,782	589,955
前年度に対する増減	△1,315	△926	△2,445	3,159	△1,527
人間ドック延利用者数	2,383	286	-	-	2,669
前年度に対する増減	△40	△11	-	-	△51
入院1日平均利用者数 (人)	506.1	304.7	123.8	197.3	1,131.9
前年度に対する増減	△30.6	△11.2	△13.5	5.6	△49.7
病床数 (床)	594	386	156	213	1,349
前年度に対する増減	△51	-	△24	-	△75
病床利用率 (%)	85.2	78.9	79.3	92.6	83.9
前年度に対する増減	2.0	△3.0	3.0	2.6	0.9
平均在院日数 (日)	10.9	15.6	17.7	117.4	12.9(15.4)
前年度に対する増減	△0.5	△0.4	0.1	△18.6	△0.4(△0.3)
外来1日平均利用者数 (人)	1,073.2	756.9	424.0	137.9	2,392.0
前年度に対する増減	△6.1	△3.8	△9.9	12.9	△6.9
患者紹介率 (%)	73.7	36.4	32.1	38.1	-
前年度に対する増減	0.2	0.8	1.1	5.5	-
外来入院患者比率 (%)	144.5	166.7	229.9	46.9	142.8
前年度に対する増減	7.6	5.1	17.7	3.1	5.7
入院診療単価 (円)	72,030	44,275	39,108	23,690	52,530
前年度に対する増減	2,851	908	326	457	1,240
外来診療単価 (円)	18,982	11,438	10,828	9,064	14,607
前年度に対する増減	620	757	308	△50	553
過年度医業未収金期末残高 (円)	159,574,409	134,114,890	31,493,842	15,867,801	341,050,942
前年度に対する増減	△19,407,300	△748,610	455,140	△4,274,060	△23,974,830
不納欠損額 (円)	4,290,151	-	0	1,869,840	6,159,991
前年度に対する増減	4,251,691	-	△28,870	1,469,270	5,692,091

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

3 平均在院日数の合計欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、()内は全病院の平均である。

4 不納欠損額は過年度医業収益に対するものである。

4 病院別及び本局の決算状況

(単位：円、%)

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	本 局	合 計
総 収 益	22,956,326,237	8,445,171,840	3,702,439,810	3,070,899,911	31,639,419	38,206,477,217
前 年 度 値	23,297,267,228	8,508,084,521	4,061,649,437	3,144,082,122	229,304,094	39,240,387,402
医 業 収 益	18,924,403,200	7,311,589,368	2,965,600,284	2,025,190,951	-	31,226,783,803
入 院 収 益	13,305,282,957	4,924,203,305	1,766,881,719	1,706,286,516	-	21,702,654,497
外 来 収 益	5,065,688,395	2,121,076,298	1,124,647,470	306,212,438	-	8,617,624,601
他 医 業 収 益	553,431,848	266,309,765	74,071,095	12,691,997	-	906,504,705
医 業 外 収 益	3,560,349,219	1,119,749,169	733,056,418	1,040,319,643	31,297,274	6,484,771,723
うち他会計補助金	40,803,778	12,906,899	1,827,000	11,085,396	-	66,623,073
うち負担金交付金	2,677,282,000	781,660,000	491,753,000	824,729,000	27,913,000	4,803,337,000
特 別 利 益	471,573,818	13,833,303	3,783,108	5,389,317	342,145	494,921,691
総 費 用	22,245,228,010	8,575,287,305	4,490,471,512	3,094,422,698	288,714,900	38,694,124,425
前 年 度 値	22,256,146,577	8,249,486,327	4,588,952,715	2,909,079,773	303,567,703	38,307,233,095
医 業 費 用	21,061,496,854	8,336,101,823	4,370,762,630	2,980,025,833	284,293,739	37,032,680,879
給 与 費	10,730,597,271	4,980,439,925	2,658,683,287	2,243,583,736	235,217,342	20,848,521,561
材 料 費	5,878,339,000	1,560,083,385	463,565,413	190,750,912	-	8,092,738,710
うち薬品費	3,407,542,058	798,263,117	277,407,897	121,230,002	-	4,604,443,074
うち診療材料費	2,340,366,966	695,218,672	183,758,956	16,428,494	-	3,235,773,088
経 費	3,181,431,595	1,242,391,224	817,367,116	232,365,538	43,526,477	5,517,081,950
減 価 償 却 費	963,786,928	457,995,233	345,042,424	290,539,859	3,895,535	2,061,259,979
資 産 減 耗 費	150,196,764	41,999,606	57,839,978	235,265	-	250,271,613
研 究 研 修 費	157,145,296	53,192,450	28,264,412	22,550,523	1,654,385	262,807,066
医 業 外 費 用	1,147,722,845	227,791,714	114,751,006	109,280,430	4,421,161	1,603,967,156
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	322,016,570	2,403,532	2,980,988	54,023,217	359,966	381,784,273
うち企業債利息	321,417,353	2,403,532	2,980,988	54,023,217	9,501	380,834,591
特 別 損 失	36,008,311	11,393,768	4,957,876	5,116,435	-	57,476,390
医 業 損 益	△2,137,093,654	△1,024,512,455	△1,405,162,346	△954,834,882	△284,293,739	△5,805,897,076
経 常 損 益	275,532,720	△132,555,000	△786,856,934	△23,795,669	△257,417,626	△925,092,509
当 年 度 純 損 益	711,098,227	△130,115,465	△788,031,702	△23,522,787	△257,075,481	△487,647,208
前 年 度 値	1,041,120,651	258,598,194	△527,303,278	235,002,349	△74,263,609	933,154,307
前 年 度 繰 越 欠 損 金	15,620,004,317	7,806,260,292	11,344,582,745	2,776,850,487	3,206,760,034	40,754,457,875
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	14,908,906,090	7,936,375,757	12,132,614,447	2,800,373,274	3,463,835,515	41,242,105,083
医 業 収 支 比 率	89.9	87.7	67.9	68.0	-	84.3
前 年 度 値	90.6	90.8	70.2	70.0	-	85.9
総 収 支 比 率	103.2	98.5	82.5	99.2	11.0	98.7
前 年 度 値	104.7	103.1	88.5	108.1	75.5	102.4
給 与 費 比 率	56.7	68.1	89.7	110.8	-	66.8
前 年 度 値	56.9	64.0	89.5	103.8	-	65.4

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用
 2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用
 3 純損益＝総収益－総費用
 4 医業収支比率(%)＝医業収益／医業費用×100
 5 総収支比率(%)＝総収益／総費用×100
 6 給与費比率(%)＝給与費／医業収益×100

5 経営状況の推移

病院事業の経営状況推移

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	1,007,385	1,025,492	1,005,768	△19,724	△1.9%
入院患者延数	423,919	431,290	413,144	△18,146	△4.2%
外来患者延数	580,778	591,482	589,955	△1,527	△0.3%
人間ドック延利用者数	2,688	2,720	2,669	△51	△1.9%
入院1日平均利用者数 (人)	1,161.4	1,181.6	1,131.9	△49.7	△4.2%
外来1日平均利用者数 (人)	2,363.5	2,398.9	2,392.0	△6.9	△0.3%
病 床 数 (床)	1,424	1,424	1,349	△75	△5.3%
病 床 利 用 率 (%)	81.6	83.0	83.9	0.9ポイント	-
平均在院日数 (日)	13.1<15.5>	13.3<15.7>	12.9<15.4>	△0.4 <△0.3>	△3.0% <△1.9%>
外来入院患者比率 (%)	137.0	137.1	142.8	5.7ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	377,079,266	365,025,772	341,050,942	△23,974,830	△6.6%
不 納 欠 損 額 (円)	1,768,709	467,900	6,159,991	5,692,091	1,216.5%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

3 平均在院日数欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、< >内は全病院の平均である。

中央病院の経営状況推移

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	452,229	466,481	453,963	△12,518	△2.7%
入院患者延数	189,737	195,882	184,719	△11,163	△5.7%
外来患者延数	260,084	268,176	266,861	△1,315	△0.5%
人間ドック延利用者数	2,408	2,423	2,383	△40	△1.7%
入院1日平均利用者数 (人)	519.8	536.7	506.1	△30.6	△5.7%
外来1日平均利用者数 (人)	1,049.2	1,079.3	1,073.2	△6.1	△0.6%
病 床 数 (床)	645	645	594	△51	△7.9%
病 床 利 用 率 (%)	80.6	83.2	85.2	2.0ポイント	-
平均在院日数 (日)	11.2	11.4	10.9	△0.5	△4.4%
外来入院患者比率 (%)	137.1	136.9	144.5	7.6ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	191,785,118	178,981,709	159,574,409	△19,407,300	△10.8%
不 納 欠 損 額 (円)	266,849	38,460	4,290,151	4,251,691	11,054.8%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

新庄病院の経営状況推移

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	301,566	301,987	296,948	△5,039	△1.7%
入院患者延数	115,535	115,321	111,219	△4,102	△3.6%
外来患者延数	185,751	186,369	185,443	△926	△0.5%
人間ドック延利用者数	280	297	286	△11	△3.7%
入院1日平均利用者数 (人)	316.5	315.9	304.7	△11.2	△3.5%
外来1日平均利用者数 (人)	761.3	760.7	756.9	△3.8	△0.5%
病 床 数 (床)	386	386	386	-	-
病 床 利 用 率 (%)	82.0	81.9	78.9	△3.0ポイント	-
平 均 在 院 日 数 (日)	16.0	16.0	15.6	△0.4	△2.5%
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)	160.8	161.6	166.7	5.1ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	130,598,080	134,863,500	134,114,890	△748,610	△0.6%
不 納 欠 損 額 (円)	-	-	-	-	-

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

河北病院の経営状況推移

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	153,639	156,416	149,049	△7,367	△4.7%
入院患者延数	49,521	50,102	45,180	△4,922	△9.8%
外来患者延数	104,118	106,314	103,869	△2,445	△2.3%
人間ドック延利用者数	-	-	-	-	-
入院1日平均利用者数 (人)	135.7	137.3	123.8	△13.5	△9.8%
外来1日平均利用者数 (人)	426.7	433.9	424.0	△9.9	△2.3%
病 床 数 (床)	180	180	156	△24	△13.3%
病 床 利 用 率 (%)	75.4	76.3	79.3	3.0ポイント	-
平 均 在 院 日 数 (日)	16.7	17.6	17.7	0.1	0.6%
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)	210.3	212.2	229.9	17.7ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	32,529,377	31,038,702	31,493,842	455,140	1.5%
不 納 欠 損 額 (円)	765,030	28,870	-	△28,870	△100.0%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

こころの医療センターの経営状況推移

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	99,951	100,608	105,808	5,200	5.2%
入院患者延数	69,126	69,985	72,026	2,041	2.9%
外来患者延数	30,825	30,623	33,782	3,159	10.3%
人間ドック延利用者数	-	-	-	-	-
入院1日平均利用者数 (人)	189.4	191.7	197.3	5.6	2.9%
外来1日平均利用者数 (人)	126.3	125.0	137.9	12.9	10.3%
病 床 数 (床)	213	213	213	-	-
病 床 利 用 率 (%)	88.9	90.0	92.6	2.6ポイント	-
平 均 在 院 日 数 (日)	134.9	136.0	117.4	△18.6	△13.7%
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)	44.6	43.8	46.9	3.1ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	22,166,691	20,141,861	15,867,801	△4,274,060	△21.2%
不 納 欠 損 額 (円)	736,830	400,570	1,869,840	1,469,270	366.8%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

6 決算状況の推移

病院事業の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	37,205,131,255	39,240,387,402	38,206,477,217	△1,033,910,185	△2.6
医 業 収 益	30,167,414,642	31,401,783,101	31,226,783,803	△174,999,298	△0.6
入 院 収 益	21,440,507,597	22,121,023,937	21,702,654,497	△418,369,440	△1.9
外 来 収 益	7,791,044,797	8,312,364,845	8,617,624,601	305,259,756	3.7
他 医 業 収 益	935,862,248	968,394,319	906,504,705	△61,889,614	△6.4
医 業 外 収 益	6,674,634,480	6,480,604,249	6,484,771,723	4,167,474	0.1
うち 他会計補助金	70,400,980	60,748,279	66,623,073	5,874,794	9.7
うち 負担金交付金	4,497,197,000	4,751,051,000	4,803,337,000	52,286,000	1.1
特 別 利 益	363,082,133	1,358,000,052	494,921,691	△863,078,361	△63.6
総 費 用	38,751,699,874	38,307,233,095	38,694,124,425	386,891,330	1.0
医 業 費 用	37,042,717,031	36,570,553,629	37,032,680,879	462,127,250	1.3
給 与 費	21,224,884,757	20,542,715,094	20,848,521,561	305,806,467	1.5
材 料 費	7,587,280,214	8,139,143,860	8,092,738,710	△46,405,150	△0.6
うち 薬 品 費	4,103,200,148	4,478,281,240	4,604,443,074	126,161,834	2.8
うち 診療材料費	3,191,566,081	3,359,963,474	3,235,773,088	△124,190,386	△3.7
経 費	5,111,812,344	5,361,995,642	5,517,081,950	155,086,308	2.9
減 価 償 却 費	2,646,857,754	2,156,179,512	2,061,259,979	△94,919,533	△4.4
資 産 減 耗 費	193,035,356	90,353,899	250,271,613	159,917,714	177.0
研 究 研 修 費	278,846,606	280,165,622	262,807,066	△17,358,556	△6.2
医 業 外 費 用	1,665,564,761	1,634,995,359	1,603,967,156	△31,028,203	△1.9
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	441,204,833	409,406,387	381,784,273	△27,622,114	△6.7
うち 企業債利息	440,090,801	408,358,883	380,834,591	△27,524,292	△6.7
特 別 損 失	43,418,082	101,684,107	57,476,390	△44,207,717	△43.5
医 業 損 益	△6,875,302,389	△5,168,770,528	△5,805,897,076	△637,126,548	12.3
経 常 損 益	△1,866,232,670	△323,161,638	△925,092,509	△601,930,871	186.3
当 年 度 純 損 益	△1,546,568,619	933,154,307	△487,647,208	△1,420,801,515	△152.3
前 年 度 繰 越 欠 損 金	40,141,043,563	41,687,612,182	40,754,457,875	△933,154,307	△2.2
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	41,687,612,182	40,754,457,875	41,242,105,083	487,647,208	1.2
医 業 収 支 比 率	81.4	85.9	84.3	△1.6ポイント	-
総 収 支 比 率	96.0	102.4	98.7	△3.7ポイント	-
給 与 費 比 率	70.4	65.4	66.8	1.4ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

中央病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	22,167,919,809	23,297,267,228	22,956,326,237	△340,940,991	△1.5
医 業 収 益	17,988,426,581	19,073,306,333	18,924,403,200	△148,903,133	△0.8
入 院 収 益	12,932,363,392	13,550,940,403	13,305,282,957	△245,657,446	△1.8
外 来 収 益	4,488,490,335	4,924,302,558	5,065,688,395	141,385,837	2.9
他 医 業 収 益	567,572,854	598,063,372	553,431,848	△44,631,524	△7.5
医 業 外 収 益	3,828,396,138	3,530,029,631	3,560,349,219	30,319,588	0.9
うち 他会計補助金	44,884,587	36,613,809	40,803,778	4,189,969	11.4
うち 負担金交付金	2,578,172,000	2,626,869,000	2,677,282,000	50,413,000	1.9
特 別 利 益	351,097,090	693,931,264	471,573,818	△222,357,446	△32.0
総 費 用	22,309,806,796	22,256,146,577	22,245,228,010	△10,918,567	0.0
医 業 費 用	21,113,792,661	21,054,550,773	21,061,496,854	6,946,081	0.0
給 与 費	11,069,437,406	10,855,601,631	10,730,597,271	△125,004,360	△1.2
材 料 費	5,390,809,547	5,895,670,411	5,878,339,000	△17,331,411	△0.3
うち 薬 品 費	3,017,960,283	3,325,656,842	3,407,542,058	81,885,216	2.5
うち 診療材料費	2,235,871,954	2,429,822,796	2,340,366,966	△89,455,830	△3.7
経 費	2,963,760,675	3,109,585,474	3,181,431,595	71,846,121	2.3
減 価 償 却 費	1,381,906,159	998,764,738	963,786,928	△34,977,810	△3.5
資 産 減 耗 費	140,103,908	26,822,804	150,196,764	123,373,960	460.0
研 究 研 修 費	167,774,966	168,105,715	157,145,296	△10,960,419	△6.5
医 業 外 費 用	1,177,996,553	1,176,610,417	1,147,722,845	△28,887,572	△2.5
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	372,892,206	347,006,023	322,016,570	△24,989,453	△7.2
うち 企業債利息	371,825,297	346,129,477	321,417,353	△24,712,124	△7.1
特 別 損 失	18,017,582	24,985,387	36,008,311	11,022,924	44.1
医 業 損 益	△3,125,366,080	△1,981,244,440	△2,137,093,654	△155,849,214	7.9
経 常 損 益	△474,966,495	372,174,774	275,532,720	△96,642,054	△26.0
当 年 度 純 損 益	△141,886,987	1,041,120,651	711,098,227	△330,022,424	△31.7
前 年 度 繰 越 欠 損 金	16,519,237,981	16,661,124,968	15,620,004,317	△1,041,120,651	△6.2
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	16,661,124,968	15,620,004,317	14,908,906,090	△711,098,227	△4.6
医 業 収 支 比 率	85.2	90.6	89.9	△0.7ポイント	-
総 収 支 比 率	99.4	104.7	103.2	△1.5ポイント	-
給 与 費 比 率	61.5	56.9	56.7	△0.2ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用
 2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用
 3 純損益＝総収益－総費用
 4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100
 5 総収支比率＝総収益／総費用×100
 6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

新庄病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	8,308,792,875	8,508,084,521	8,445,171,840	△62,912,681	△0.7
医 業 収 益	7,184,425,530	7,274,656,249	7,311,589,368	36,933,119	0.5
入 院 収 益	4,962,386,247	5,001,093,128	4,924,203,305	△76,889,823	△1.5
外 来 収 益	1,934,001,531	1,990,567,859	2,121,076,298	130,508,439	6.6
他 医 業 収 益	288,037,752	282,995,262	266,309,765	△16,685,497	△5.9
医 業 外 収 益	1,120,292,507	1,098,586,261	1,119,749,169	21,162,908	1.9
うち 他会計補助金	13,360,286	10,278,296	12,906,899	2,628,603	25.6
うち 負担金交付金	722,157,000	747,804,000	781,660,000	33,856,000	4.5
特 別 利 益	4,074,838	134,842,011	13,833,303	△121,008,708	△89.7
総 費 用	8,340,611,570	8,249,486,327	8,575,287,305	325,800,978	3.9
医 業 費 用	8,101,100,405	8,009,060,967	8,336,101,823	327,040,856	4.1
給 与 費	4,766,797,116	4,652,486,171	4,980,439,925	327,953,754	7.0
材 料 費	1,492,573,008	1,531,455,239	1,560,083,385	28,628,146	1.9
うち 薬 品 費	705,169,780	760,376,535	798,263,117	37,886,582	5.0
うち 診療材料費	717,462,001	700,038,610	695,218,672	△4,819,938	△0.7
経 費	1,196,402,391	1,249,701,503	1,242,391,224	△7,310,279	△0.6
減 価 償 却 費	566,629,171	467,619,504	457,995,233	△9,624,271	△2.1
資 産 減 耗 費	25,091,965	53,615,173	41,999,606	△11,615,567	△21.7
研 究 研 修 費	53,606,754	54,183,377	53,192,450	△990,927	△1.8
医 業 外 費 用	225,642,125	228,388,514	227,791,714	△596,800	△0.3
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	5,231,896	2,689,853	2,403,532	△286,321	△10.6
うち 企業債利息	5,231,896	2,689,853	2,403,532	△286,321	△10.6
特 別 損 失	13,869,040	12,036,846	11,393,768	△643,078	△5.3
医 業 損 益	△916,674,875	△734,404,718	△1,024,512,455	△290,107,737	39.5
経 常 損 益	△22,024,493	135,793,029	△132,555,000	△268,348,029	△197.6
当 年 度 純 損 益	△31,818,695	258,598,194	△130,115,465	△388,713,659	△150.3
前 年 度 繰 越 欠 損 金	8,033,039,791	8,064,858,486	7,806,260,292	△258,598,194	△3.2
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	8,064,858,486	7,806,260,292	7,936,375,757	130,115,465	1.7
医 業 収 支 比 率	88.7	90.8	87.7	△3.1ポイント	-
総 収 支 比 率	99.6	103.1	98.5	△4.6ポイント	-
給 与 費 比 率	66.3	64.0	68.1	4.1ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

河北病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	3,919,779,474	4,061,649,437	3,702,439,810	△359,209,627	△8.8
医 業 収 益	3,105,955,265	3,137,794,454	2,965,600,284	△172,194,170	△5.5
入 院 収 益	1,938,501,636	1,943,046,902	1,766,881,719	△176,165,183	△9.1
外 来 収 益	1,097,514,812	1,118,390,233	1,124,647,470	6,257,237	0.6
他 医 業 収 益	69,938,817	76,357,319	74,071,095	△2,286,224	△3.0
医 業 外 収 益	808,921,791	763,323,942	733,056,418	△30,267,524	△4.0
うち 他会計補助金	708,400	1,013,962	1,827,000	813,038	80.2
うち 負担金交付金	499,769,000	526,458,000	491,753,000	△34,705,000	△6.6
特 別 利 益	4,902,418	160,531,041	3,783,108	△156,747,933	△97.6
総 費 用	4,929,359,943	4,588,952,715	4,490,471,512	△98,481,203	△2.1
医 業 費 用	4,777,316,466	4,472,772,160	4,370,762,630	△102,009,530	△2.3
給 与 費	3,055,239,367	2,809,549,223	2,658,683,287	△150,865,936	△5.4
材 料 費	516,976,795	516,426,076	463,565,413	△52,860,663	△10.2
うち 薬 品 費	262,835,727	268,277,623	277,407,897	9,130,274	3.4
うち 診療材料費	220,380,791	212,864,294	183,758,956	△29,105,338	△13.7
経 費	711,107,187	711,506,280	817,367,116	105,860,836	14.9
減 価 償 却 費	434,782,812	395,762,601	345,042,424	△50,720,177	△12.8
資 産 減 耗 費	27,611,392	9,729,881	57,839,978	48,110,097	494.5
研 究 研 修 費	31,598,913	29,798,099	28,264,412	△1,533,687	△5.1
医 業 外 費 用	148,398,081	111,438,713	114,751,006	3,312,293	3.0
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	7,301,713	4,400,563	2,980,988	△1,419,575	△32.3
うち 企業債利息	7,301,713	4,400,563	2,980,988	△1,419,575	△32.3
特 別 損 失	3,645,396	4,741,842	4,957,876	216,034	4.6
医 業 損 益	△1,671,361,201	△1,334,977,706	△1,405,162,346	△70,184,640	5.3
経 常 損 益	△1,010,837,491	△683,092,477	△786,856,934	△103,764,457	15.2
当 年 度 純 損 益	△1,009,580,469	△527,303,278	△788,031,702	△260,728,424	49.4
前 年 度 繰 越 欠 損 金	9,807,698,998	10,817,279,467	11,344,582,745	527,303,278	4.9
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	10,817,279,467	11,344,582,745	12,132,614,447	788,031,702	6.9
医 業 収 支 比 率	65.0	70.2	67.9	△2.3ポイント	-
総 収 支 比 率	79.5	88.5	82.5	△6.0ポイント	-
給 与 費 比 率	98.4	89.5	89.7	0.2ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

こころの医療センターの決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	2,792,554,583	3,144,082,122	3,070,899,911	△73,182,211	△2.3
医 業 収 益	1,888,607,266	1,916,026,065	2,025,190,951	109,164,886	5.7
入 院 収 益	1,607,256,322	1,625,943,504	1,706,286,516	80,343,012	4.9
外 来 収 益	271,038,119	279,104,195	306,212,438	27,108,243	9.7
他 医 業 収 益	10,312,825	10,978,366	12,691,997	1,713,631	15.6
医 業 外 収 益	900,939,530	1,044,964,871	1,040,319,643	△4,645,228	△0.4
うち 他会計補助金	11,447,707	12,842,212	11,085,396	△1,756,816	△13.7
うち 負担金交付金	683,581,000	808,785,000	824,729,000	15,944,000	2.0
特 別 利 益	3,007,787	183,091,186	5,389,317	△177,701,869	△97.1
総 費 用	2,899,904,552	2,909,079,773	3,094,422,698	185,342,925	6.4
医 業 費 用	2,783,045,042	2,735,975,770	2,980,025,833	244,050,063	8.9
給 与 費	2,108,479,803	1,988,701,196	2,243,583,736	254,882,540	12.8
材 料 費	186,920,864	195,592,134	190,750,912	△4,841,222	△2.5
うち 薬 品 費	117,234,358	123,970,240	121,230,002	△2,740,238	△2.2
うち 診療材料費	17,851,335	17,237,774	16,428,494	△809,280	△4.7
経 費	203,881,493	235,532,046	232,365,538	△3,166,508	△1.3
減 価 償 却 費	259,614,512	290,107,698	290,539,859	432,161	0.1
資 産 減 耗 費	228,091	186,041	235,265	49,224	26.5
研 究 研 修 費	23,920,279	25,856,655	22,550,523	△3,306,132	△12.8
医 業 外 費 用	109,833,699	113,183,971	109,280,430	△3,903,541	△3.4
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	55,697,056	55,116,820	54,023,217	△1,093,603	△2.0
うち 企業債利息	55,697,056	55,116,820	54,023,217	△1,093,603	△2.0
特 別 損 失	7,025,811	59,920,032	5,116,435	△54,803,597	△91.5
医 業 損 益	△894,437,776	△819,949,705	△954,834,882	△134,885,177	16.5
経 常 損 益	△103,331,945	111,831,195	△23,795,669	△135,626,864	△121.3
当 年 度 純 損 益	△107,349,969	235,002,349	△23,522,787	△258,525,136	△110.0
前 年 度 繰 越 欠 損 金	2,904,502,867	3,011,852,836	2,776,850,487	△235,002,349	△7.8
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	3,011,852,836	2,776,850,487	2,800,373,274	23,522,787	0.8
医 業 収 支 比 率	67.9	70.0	68.0	△2.0ポイント	-
総 収 支 比 率	96.3	108.1	99.2	△8.9ポイント	-
給 与 費 比 率	111.6	103.8	110.8	7.0ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

本局の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	16,084,514	229,304,094	31,639,419	△197,664,675	△86.2
医 業 収 益	-	-	-	-	-
入 院 収 益	-	-	-	-	-
外 来 収 益	-	-	-	-	-
他 医 業 収 益	-	-	-	-	-
医 業 外 収 益	16,084,514	43,699,544	31,297,274	△12,402,270	△28.4
う ち 他 会 計 補 助 金	-	-	-	-	-
う ち 負 担 金 交 付 金	13,518,000	41,135,000	27,913,000	△13,222,000	△32.1
特 別 利 益	-	185,604,550	342,145	△185,262,405	△99.8
総 費 用	272,017,013	303,567,703	288,714,900	△14,852,803	△4.9
医 業 費 用	267,462,457	298,193,959	284,293,739	△13,900,220	△4.7
給 与 費	224,931,065	236,376,873	235,217,342	△1,159,531	△0.5
材 料 費	-	-	-	-	-
う ち 薬 品 費	-	-	-	-	-
う ち 診 療 材 料 費	-	-	-	-	-
経 費	36,660,598	55,670,339	43,526,477	△12,143,862	△21.8
減 価 償 却 費	3,925,100	3,924,971	3,895,535	△29,436	△0.7
資 産 減 耗 費	-	-	-	-	-
研 究 研 修 費	1,945,694	2,221,776	1,654,385	△567,391	△25.5
医 業 外 費 用	3,694,303	5,373,744	4,421,161	△952,583	△17.7
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	81,962	193,128	359,966	166,838	86.4
う ち 企 業 債 利 息	34,839	22,170	9,501	△12,669	△57.1
特 別 損 失	860,253	-	-	-	-
医 業 損 益	△267,462,457	△298,193,959	△284,293,739	13,900,220	△4.7
経 常 損 益	△255,072,246	△259,868,159	△257,417,626	2,450,533	△0.9
当 年 度 純 損 益	△255,932,499	△74,263,609	△257,075,481	△182,811,872	246.2
前 年 度 繰 越 欠 損 金	2,876,563,926	3,132,496,425	3,206,760,034	74,263,609	2.4
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	3,132,496,425	3,206,760,034	3,463,835,515	257,075,481	8.0
医 業 収 支 比 率	-	-	-	-	-
総 収 支 比 率	5.9	75.5	11.0	△64.5ポイント	-
給 与 費 比 率	-	-	-	-	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

3 純損益＝総収益－総費用

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

7 過年度医業未収金残高の年度別推移

(単位：円)

区 分		中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	合 計
平成 26 年度	未収金残高	198,084,831	127,115,865	39,788,117	20,679,897	385,668,710
	医業収益	17,217,651,850	6,965,739,778	3,089,531,261	1,262,376,969	28,535,299,858
	未収金残高比	1.15%	1.82%	1.29%	1.64%	1.35%
	指 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平成 27 年度	未収金残高	192,014,675	128,247,403	35,729,887	21,302,941	377,294,906
	医業収益	18,445,947,943	7,010,894,093	3,237,617,378	1,757,551,422	30,452,010,836
	未収金残高比	1.04%	1.83%	1.10%	1.21%	1.24%
	対前年度比	96.9%	100.9%	89.8%	103.0%	97.8%
	指 数	96.9	100.9	89.8	103.0	97.8
平成 28 年度	未収金残高	191,785,118	130,598,080	32,529,377	22,166,691	377,079,266
	医業収益	17,988,426,581	7,184,425,530	3,105,955,265	1,888,607,266	30,167,414,642
	未収金残高比	1.07%	1.82%	1.05%	1.17%	1.25%
	対前年度比	99.9%	101.8%	91.0%	104.1%	99.9%
	指 数	96.8	102.7	81.8	107.2	97.8
平成 29 年度	未収金残高	178,981,709	134,863,500	31,038,702	20,141,861	365,025,772
	医業収益	19,073,306,333	7,274,656,249	3,137,794,454	1,916,026,065	31,401,783,101
	未収金残高比	0.94%	1.85%	0.99%	1.05%	1.16%
	対前年度比	93.3%	103.3%	95.4%	90.9%	96.8%
	指 数	90.4	106.1	78.0	97.4	94.6
平成 30 年度	未収金残高	159,574,409	134,114,890	31,493,842	15,867,801	341,050,942
	医業収益	18,924,403,200	7,311,589,368	2,965,600,284	2,025,190,951	31,226,783,803
	未収金残高比	0.84%	1.83%	1.06%	0.78%	1.09%
	対前年度比	89.2%	99.4%	101.5%	78.8%	93.4%
	指 数	80.6	105.5	79.2	76.7	88.4

(注) 1 医業収益は、当該年度の医業収益である。

2 未収金残高比は、当該年度の医業収益に対する未収金残高の比率である。

3 対前年度比は、前年度未収金残高に対する比率である。

4 指数は、平成26年度を100としたものである。